



【岩原新一】

16歳で料理の世界に入り、県内のホテルや温泉旅館、静岡県伊東市の料理旅館などで修業を重ね、2001年から「味処いちまる」の料理長を務める。日本料理を中心にこの道27年。「味処いちまる」は大正12年に山形市十日町で魚屋として創業。その後料理屋となり、8年前に現在地に移転する。山形の旬の味を、ゆったり落ち着いて楽しめると好評。特にお得感のあるランチは人気がある。営業時間は11:30~14:30、17:00~21:30、不定休、山形市元木2-1-15、電話023-633-1010。



【なす】

今回の食材は「なす」。今が旬で、暑い夏に身体を冷ます効果があると言われています。山形の「だし」にも欠かせない食材です。和風、洋風、中華と何にでもあう食材です。



●材料

ナス…4本、庄内麩…1枚、大葉…1枚
花苕荷…4分の1本、無塩バター…10g
卵…1個、小麦粉…適量、おろし生姜…適量
A(みりん…大さじ3、しょう油…大さじ2)

●作り方

①ナスは焼きナスにし、皮をむいて軽く水気を絞っておく。庄内麩は水でもどし、開いて水気を拭き取っておく。
②①のナスのヘタを切り取って並べ、庄内

麩で巻いた後、小麦粉、卵、小麦粉、卵と2度つけて、サラダ油を引いたフライパンで焼く。火加減は中火くらいで、焦げない程度に焼き目を付け、焼き上がったら一度取り出しておく。

③②のフライパンの油を拭き取ってAとバターを入れ、少し煮詰め、そこに②で取り出しておいたナスを戻してタレをからめる。

④皿に盛り、千切りにした大葉と花苕荷、おろし生姜をのせる。

今回の地産地食は、いまシーズン最盛期のナスを使ったお料理です。夏野菜の代表格で、焼いても煮ても漬けても美味しくナスですが、今回は山形市元木の「味処いちまる」さんをお願いして、ちょっと凝ったお料理を教えてくださいました。焼きナスを庄内麩で巻いて蒲焼きにしたもので、ご飯が何杯でも食べられちゃう逸品です。暑くて食欲のない時でも不思議に食欲が出てくるお料理ですので、皆様もぜひ一度挑戦してみてください！

先輩たちから受け継いだ「花笠オクラ」を、もっと大きなブランドに育てていきたい！

懐かしの写真 JAのお仕事拝見 営農情報 やまがた彩時季 News Topics 地域の話
食育のすすめ JA Information 旬の食材でプロが作るオリジナル料理①

1	6	9		16	21	25
			B			
		7		12		22
2				13	17	
					F	
3			10		18	23
						E
			11	14		24
			A			
4	8			15	19	
5					20	
					D	

パズル？ 頭の体操 出題●ニコリ 正解者には抽選でプレゼント！詳しくはP15へ。

- 👉 タテのカギ
- 秋の七草の一つ。漢字で書くと「女郎花」
 - 池や沼に咲く花 モネの絵といえ
 - 髪！ 危ないところでした
 - 冬に寒い風が吹いてくる方向
 - 盛り上がった状態 ——レンズ
 - 社会や集団の中での立場、身分
 - 粒 ——の種 にぎり——
 - やたらに捨ててはいけません
 - 胞子で増える植物 ワラビはこの一種
 - くぎも放っておくとこれで赤くなったり
 - 先生がいない間、静かに勉強してください
 - 水をためて、顔を洗うのに使う器
- 👉 ヨコのカギ
- 満月のお供えに使われる植物
 - 自分のことを指す言葉の一つ
 - 口にするスーッとするハーブ
 - 列車が次々にやって来る場所
 - 絵やサインなどを書く小さめの紙
 - オコジョやミンクはこの仲間
 - 指先を守っています
 - 黒い石と白い石を並べて戦います
 - ここは命に代えても守らなければ！
 - 川の中、こんな場所が分れば渡れることも
 - 細かく刻む——切り
 - ノック—— クール——
 - 液体を入れる容器の一つ 牛乳——
 - 春・夏・秋・冬と巡っていきます

若い力でバックアップ。

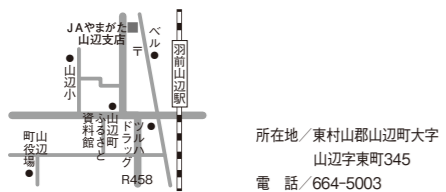


入社して早4ヶ月、毎日窓口で頑張っています。皆様よろしくお祈りします！



広報誌を組合員さんにお届けするのも仕事の一つ。初めは緊張しました。

●ではこれから、どんな気持ちで仕事をしたいか、決意と目標などを聞かせてください。
小林 当面の目標は、山辺支店に来てくださるお客様のお顔とお名前を早く覚え、私のことも覚えてもらうこと。将来的には金融の分野をいろいろ経験し、責任ある仕事をしてみたいです。頑張りますので、どうぞ皆様よろしくお祈りいたします。



所在地/東村山郡山辺町大字
山辺字東町345
電話/664-5003

●先ほど私たちが支店内に入ってきた時、小林さんは窓口でちょうど接客中でしたが、もうかなり慣れた感じでしたね。
小林 おかげさまでなんとか仕事にも職場の雰囲気にも慣れた感じはありますが、まだまだ分からないことばかりで、上司や先輩方に教わりながらの毎日です。それに自分で慣れたと思って安心すると、そういう気の弛みがミスにつながると思っていますので、自分を戒めながらやっていきたいと思っています。
●担当しているのはどんなお仕事ですか？
小林 私は金融共済課の窓口担当と

してご来店されたお客様全般の対応に当たらせていただいておりますが、仕事としてはJA貯金の出し入れや税金の支払いを主に担当しています。
●では支店内での内勤ですね。
小林 そうですね。いまのところ外に出るのは、この広報誌ができてきた時に、お客様にお配りする時くらいになります。
●ところで、就職先としてなぜJA



山辺支店 金融共済課 小林大輝さん

日大山形高等学校、東京国際大学(経済学部経済学科)卒業。今年度JAやまがたに新規採用となり、山辺支店の金融共済課に配属となる。高校時代は名門日大山形の野球部で外野手として活躍。当JAでも野球部に所属し、山形新聞主催の社会人大会などで活躍している。山形市在住、22歳

早く地域の皆様のお顔を覚えるよう、頑張ります。ご指導の程、どうぞよろしくお祈りいたします。



昭和28年 中山町・左沢線最上川鉄橋(中山町歴史民俗資料館所蔵)

懐かしの写真 ②

JAのお仕事拝見 ③

AGRI+ 先輩たちから受け継いだ「花笠オクラ」を、もっと大きなブランドに育てていきたい! ④

営農情報 ⑥

やまがた彩時季 ⑧

News Topics ⑩

地域の話題 ⑫

幼稚園・保育園の食育のすすめ ⑬

INFORMATION ⑭

旬の食材でプロが作るオリジナル料理 ⑯

今月の表紙



山形市漆山
黒田誠一さん、とし江さん
ひなた 陽太くん(1才)

黒田さんでは稲作・さくらんぼ・りんご・野菜を栽培しています。りんご収穫までの農閑期は、かわいいお孫さんご家族で各地の温泉へドライブするのが、なによりの楽しみです。



先輩たちから受け継いだ「花笠オクラ」を、もっと大きなブランドに育てていきたい!

当JAの2市2町の管内では、組合員の皆さんが実にさまざまな農作物を生産していますが、サクランボのようにたくさんの農家が手がけている作物もあれば、ごく少数の農家の皆さんで頑張っている作物もあります。今回紹介する「オクラ」は、その後者の代表格。中山町長崎の9名の組合員の皆さんが部会を作り、「花笠オクラ」のブランド名で良質のオクラを市場に送り出しています。今回は「長崎オクラ部会」の高橋祥悦さんを訪ね、部会のことやオクラのことなど、さまざまなお話を伺ってきました。



収穫は毎日朝夕2回。肌の弱い人はかぶれたりもするので、暑くても長袖で作業します。

——最初にオクラ部会の概要からお伺いしたいのですが、まず部会ができたのはいつ頃ですか？

高橋 オクラ部会は、もうだいたい30年くらいになるようです。でも私自身はまだオクラ栽培を始めて15年ほど。部会が始まった頃のこととはあまり詳しくわかりません。

——メンバーは9名でやってらっしゃるんですね。

高橋 はい、この長崎地区の9名の農家でやっています。以前はもっと多くいたのですが、オクラ栽培はいろいろな大変なことが多くて手がける人が少しずつ減り、いまは9名でやっています。

——オクラ栽培はそんなに大変なことが多いのですか？

高橋 オクラに限らず農業はなんでも大変ですが、オクラの場合は、たとえば収穫期になると収穫は朝夕2回で、朝は4時半頃

いますか？

高橋 それはやはり鮮度と、出荷基準をしっかり守って高品質のものを出荷していることに尽きると思います。私たちが収穫したものはサイズや形、品質を確認して一つひとつ袋詰めし、それをJAに出荷するのですが、朝収穫して夕方4時までにJAに出荷します。それは山形市場で翌日のセリにかけられますので、早ければ収穫の翌日に店頭にも並びます。オクラは四国が一番の生産地なのですが、四国産より1日～2日は早く店頭に並びますので、その差はかなり大きいと思います。また、出荷する際の基準も、各農家が責任を持ってしっかり守っていますので、それが高評価や信頼につながっていると思います。

——最後にありますが、今後の目標など聞かせていただけますか？

高橋 目標は今後も高品質のオクラをできるだけたくさん出荷して、収入につなげていくということですが、そういった現実的な目標とは別に、長崎地区の先輩たちが苦勞してこまで持ってきてくれた「花笠オクラ」を、もっと有名に、一つのブランドとされるくらいに高めていきたいと思っています。

——私たちも応援しています。本日はお忙しい中、どうもありがとうございました。



「長崎オクラ部会」の会長を務める高橋祥悦さん。オクラ栽培を手がけるようになってまだ15年とのことですが、地域の先輩方が栽培を始めてきた「花笠オクラ」を守り、一つのブランドとしてもっと知名度を高めていきたいと願っていました。



花が咲いて実がなるまで約5～6日。成長が早いので収穫が送れるとすぐ大きくなってしまいます。

いものはないか、と考えて始めたものだと思います。そうやって考えた時に、オクラはまだ山形でやっている人は少ないし、ひとつやってみようということになったのではないのでしょうか。

——それではここで、オクラ栽培の年間スケジュールを整理して教えてもらえますか？

高橋 はい、まず3月上旬ころから畑の準備に入ります。ビニールハウスを整備して堆肥や灌水をして土壌を整え、種まきの準備をし、そして4月上旬に種まきをします。あとは収穫に入る6月上旬まで日々の管理をして、6月上旬から10月末まで収穫となります。

でも、口で言うと簡単ですが、先ほど言いましたように種蒔きから収穫までの2ヶ月間も、それぞれの背丈が平均的になるように気を配り、また背丈が伸び



一本一本サイズと品質を確かめて袋詰めする「花笠オクラ」。収穫したその日のうちに出荷します。

からの収穫になります。それが6月～10月までずっと休みなく続くと、これは身体の丈夫な人でもなかなかキツイですよ。あとオクラは苗ではなく種で植えて育てますが、同じハウス内で育てても成長の差がとて大きく、隣り合っているものでも全然大きさが違うということがよくあります。土壌成分のちよつとした違いや肥料などの関係で、成長に大きな差が出てしまうのです。そのままでは随時施肥をしたりして全体がバランス良く伸びるようにしないとダメです。また、施肥のし過ぎで茎だけが伸びてもいけませんし、やはり何年か経験しないと上手には作れないのです。いろいろな意味で、オクラはけっこう大変なんです。

——でも、なぜそんなに難しいオクラ栽培を始めようとしたのでしょうか？

高橋 それはやはりこの長崎地区の先輩方が、苗代作りをした後の土地でやれる何かいい作物はないか、あるいはサクランボが終わった後の現金収入になるもので何か

山形農協農政対策協議会・支店長合同会議

7月7日、JAやまがた本店において山形農協農政対策協議会・支店長合同会議が開催されました。会議では、平成20年度事業活動報告および収支決算、平成21年度事業活動計画案および収支予算案について協議が行われました。また、平成22年産「つや姫」生産者の募集についての説明や、平成21年肥料年度価格についての説明が行われました。



◎平成20～21年度農政活動報告

国の施策を担い手に集中する経営所得安定対策等の見直し内容を踏まえ、農業生産基盤の強化とともに政策・価格・経営安定対策の維持・充実に向けた運動を展開いたしました。昨年8月には燃料・肥料・飼料価格等の生産資材価格高騰により農業経営が危惧的な状況にある中、「農業危機突破山形県JA代表者緊急集会」が開催されました。また、20年産米の作況指数については、収量実態を的確に反映したものとなるよう要請を行いました。

直近では、臭化メチルくん蒸を課さない米国産さくらんぼの輸入開始日延期にかかる要請をおこなった結果、農林水産省から7月5日以降とする方針が示されるなど強力な農政運動が展開されました。

◎平成21年農政活動計画について

国の農業政策の基本となる食料・農業・農村基本計画の見直しに向け、食料自給率の向上、担い手育成、食の安全など新たな食料・農業・農村基本計画の策定に向けたJAグループの基本的な考え方についての組織討議を踏まえ、重要政策にかかる意思反映をはかります。

また、安全・安心に対する意識、環境問題への関心がさらに高まっている中、農畜産物のよりいっそうの信頼確保に向け、消費者と連携して運動を展開し国内農産物の優位性をPRしていきます。

ポジティブリスト制度に対応した産地の安全対策を一層強化し、「生産管理工程表記帳運動」の取り組み、および残留農薬検査の精度向上などを実施し、消費者に安全・安心を届けることに努めます。

平成20年度山形農協農政対策協議会収支決算書

【収入の部】 単位：円

項目	本年度決算額	摘要
拠出金	6,220,000	組合員・役職員より拠出
一般会計繰入	2,250,000	山形農協より
繰越金	116,190	平成19年度より
雑収入	4,490	貯金利子
合計	8,590,680	

【支出の部】 単位：円

項目	本年度決算額	摘要
負担金	2,968,313	県本部負担金
会議費	921,573	会議日当・交通費他
宣伝費	1,390,941	消費宣伝・広告印刷他
施設費	0	
活動費		
本部	1,688,980	農政運動・農作物盗難防止対策・有害鳥獣対策・青年部・女性部支援他
支部	1,203,300	支部活動費
雑費	1,200	
合計	8,174,307	

収支合計額 8,590,680円
 支出合計額 8,174,307円
 差引金額 416,373円（次年度へ繰越）

組合員の皆様、きずな号をご利用いただき誠にありがとうございます。今回は、腐植酸を約50%含有している土壌改良材「くみあいアヅミン20kg」を紹介致します。

①楽して地力アップ
腐植酸をたっぷり含んでいるので、30～40kg施用するだけで、堆肥1t分の腐植酸が補給できます。腐植酸は、肥料成分をつかまえて逃しません。土壌バランスを整えて、塩類濃度障害も軽減します。

②肥効アップ
りん酸をはじめ、他の肥料成分の肥効を高めます。特に、耕起できない果樹園では、石灰・苦土の土壌下層への浸透・分散に効果を発揮します。

③根の活力アップ
細根が増え、根張りが良くなります。作物の土台となり、養分の入口となる根づくりをバックアップします。



くみあい
アヅミン(正味20kg)
活性腐植酸
通常価格 2,650円

④使用方法
果樹 ●40～60kg/10aを他の肥料と同時に表層に施用して下さい。
●樹冠の下の2～4ヶ所に、直径30cm、深さ30cm程度の穴を掘り、アヅミン100g/穴をりん酸、石灰資材と同時に施すと、さらに効果的です。

平成20年度青果物安全対策事業収支報告書

(単位：円・%)

項目	本年度計画	本年度実績	前年度実績	計画対比	前年対比	備考
事業収益						
青果物安全対策費	27,500,000	24,922,682	27,899,253	90.6	89.3	販売品からの負担分
安全安心補助金	—	—	—	—	—	
その他	500,000	244,288	44,000	48.9	555.2	きゅうりドリン関係実負担他
合計	28,000,000	25,166,970	27,943,253	89.9	90.1	
事業費用						
JA全農安全対策費	6,000,000	4,424,656	5,007,670	73.7	88.4	全農分析
分析関連事業費	7,500,000	2,837,139	9,158,655	37.8	31.0	外部分析依頼分 分析用サンプル代
販売中止保険料	5,700,000	5,969,210	5,904,390	104.7	101.1	共栄火災へ掛金
広報宣伝費	2,000,000	2,257,051	2,274,906	112.9	99.2	安全品質の消費宣伝等
会議研修費	300,000	92,840	149,837	30.9	62.0	安全対策各種会議
印刷、消耗費	1,000,000	1,090,780	1,090,780	109.1	100.0	履歴書、協定書等印刷、用紙代
その他	5,500,000	4,335,858	4,499,569	78.8	96.4	事務書類管理備品等、システム利用料
合計	28,000,000	21,007,534	28,085,807	75.0	74.8	
差引	—	4,159,436	-142,554			

※平成20年度の残額は負担割合にて返還致しました。

彩時季

◇蓮の花

〔山形市〕

ハスは、インド原産の多年性水生植物で、果実が蜂の巣状に実ることからハチス↓ハスという名になったと言われています。根は食用にされる蓮根（レンコン）です。

仏教では、釈尊が蓮華の上で瞑想する絵が描かれ極楽浄土の象徴とされています。死後に極楽浄土に往生し同じ蓮花の上に生まれ変わって身を託すという思想があり、「蓮托生」という言葉の語源になっています。

蓮は開花するとき「ボン」や「ポムッ」や「ボンッ」などと聞こえるそうです。まさに極楽浄土の音かもしれません。

山形市立本沢小学校で48回目の「どろう給食」 今年も当JAと本沢果樹部会がデラウェアを贈呈しました

山形市立本沢小学校 佐藤卓雄校長
児童数145名)で7月15日、毎年恒例となっている「どろうの贈呈」が行われました。このどろうの贈呈は昭和37年から始まり、これまでずっと途切れることなく続いているもので、今年で48回目を迎えました。この日はJAやまがたと本沢果樹部会が、ハウス栽培のデラウェア20kgを贈呈。贈呈式ではJAやまがた長澤豊専務と枝松克行部会長が、児童代表にデラウェアを手渡しました。児童代表の子どもからは「今年もどろうを楽しみにしていました。農家の方の大変な作業があったおいしいどろうがいただけます。ありがとうございます」と感謝の言葉をいただきました。贈呈したデラウェアはさっそくその日の給食で児童一人ひとりに配られ、「甘くてとてもおいしい」と笑顔で味わっていました。



このどろうの贈呈が始まった当時、県内有数の産地である本沢地区でもどろうを食べたことのある児童はあまりいませんでした。そこで、おいしいどろうを児童たちに食べさせ、地元味を知ってほしいということで贈呈が始まり、それが現在まで続いています。枝松部会長は、「年々生産者が減っているが、このどろうの贈呈が今後も続けられるようにがんばっていく」と話していました。



「あぐりスクール」の第2回と第3回を開催し マイ箸作り、絵巻寿司、座禅を体験しました！

「あぐりスクール」の第2回目授業が6月20日、JAやまがた本店の大会議室で行われました。今回は親子参加で、子どもたちは「マイ箸作り」、保護者の皆さんは「絵巻寿司作り」を行いました。

マイ箸作りは、竹を割ってカッターで削り、やすりで磨くという作業です。慣れない作業でしたが、子どもたちはがんばって取り組み、終わらなかつた部分は宿題として持ち帰りました。絵巻寿司作りでは「はなみずきの会」の方々に講師を迎え、バラとカエルの寿司をつくりました。でき上がった切り



口を見た皆さんからは「すごい、ちゃんとできてる」と歓声が上がっていました。バラもカエルも思った以上の出来で、昼食時に「かわいくて食べるのがもったいない」という声も聞かれました。

第3回目の授業は7月18日に千蔵山近くの萬松寺で座禅を行いました。当初は千蔵山登山後に座禅をする計画でしたが、あいにくの雨模様で千蔵山登山を中止し、お寺でのゲームやお堂の掃除などを行いました。座禅後の住職のお話では、人間は他の命をいたいて生きていくことや、生んでくれた親に感謝することなどを学びました。子どもたちにはちょっと難しい話でしたが、みんな真剣な面持ちでお話を聞いていました。

はなみずきの会・鈴木代表の講演を聴き、 有意義な時間を過ごしました。

山形県高度技術開発センターで7月16日、JAやまがた山形地区女性部セミナーが開催されました。開催に先立って堀井信子女性部部長が、「近年農業はいろいろな意味で見直されている。農業に誇りを持ち、みなさんががんばっていきましょ」と挨拶。続いて「はなみずきの会」代表・鈴木淳子さんによる講演が行われました。はなみずきの会は畑を作ったり、学校などで講演を行うなどの食育活動を行っている会で、この日は「Foodが風土」という演題で山形の食材や郷土料理のすばらしさ、旬の国産のものを食べることがいかに大切かなどを話して下さいました。鈴木さんのお話は楽しいうえにわかりやすく、とても有意義な講演となりました。なおセミナーには130名が出席しました。



出羽果樹部会が地元小学校にさくらんぼを贈呈 児童たちに山形の味覚を味わってもらいました

山形市立出羽小学校(手塚秀雄校長、児童数358名)で6月19日、出羽果樹部会(桜桃部会、伊豆田周悦部会長)によるさくらんぼの贈呈が行われました。今年度より出羽果樹部会の新しい取り組みとして、食農教育によるさくらんぼの消費拡大と、地元で作られた山形特産のさくらんぼを子どもたちに味わってもらおうと企画されました。この日贈られたさくらんぼは佐藤錦11kg。さくらんぼはさっそくこの日の給食で配られ、児童たちは旬の真っ赤なさくらんぼを見て大喜びしながら「甘くてとてもおいしい」と味わっていました。



7月19日のジュビロ磐田戦で 「あきば勝」後援会の約60名が必死の応援！

天童市のNDソフトスタジアムで7月19日、Jリーグ モンテディオ山形VSジュビロ磐田戦が行われましたが、この試合に「あきば勝」後援会(高橋清太郎部会長のメンバー約60名)が、お揃いのTシャツ姿で応援に駆けつけました。この後援会は、秋葉勝選手の地元である上山市西郷地区の方々に、上山市の横戸市長や上山市議会の高橋議長なども加わって組織したものです。この日はモンテディオが終始攻勢に試合を進め、3対1で勝利。4月以来となるホームでの勝利にスタジアムは熱気に包まれました。これからがんばれモンテディオ！



山形特産の紅花を鉢物にする取り組み 組合員の寒河江代助さんが頑張っています！

当JAの組合員である寒河江代助さんと山形県村山総合支庁が共同で試作開発にあたり「鉢物紅花」への取り組みが、今年で2年目を迎えました。この「鉢物紅花」は、畑以外でも山形の紅花を見ていたきたいという思いから始まったもの。寒河江さんが育てた「鉢物紅花」は、7月中旬から下旬にJAやまがた本店にも展示させていただきましたが、きれいな花を咲かせて来店されたお客様の注目を浴びていました。寒河江さんは「まだまだ改良の余地があるが、山形特産の紅花を鉢物にするというところで、多くの人に関心をもってもらいたい」と話していました。



地域の話題

4つのエリアから 旬の話題をお届けします

「第14回 むらきざわ あじさい祭り」 すっかり定着した“山形のアジサイの名所” 今年も出塩文殊堂の参道に、きれいなアジサイが咲きました

山形市村木沢にある古刹・五台山良向寺（出塩文殊堂）で、今年も6月28日～7月19日まで「むらきざわあじさい祭り」が開催されました。このあじさい祭りは、地元の方で構成する村木沢地区振興会が、「あじさい祭り実行委員会」を組織して開催しているもので、今年で14回目。近年はテレビや新聞など多くのメディアで紹介され、“アジサイの名所”としてすっかり定着したこともあって、連日多くの方が訪れて参道の両側に咲くアジサイを楽しんでいました。

出塩文殊堂の参道は約515mあり、その両側に40種、約2500株のアジサイがずらりと咲き競います。訪れた人たちは参道に覆い被さるように咲くアジサイに足を止め、花を間近で眺めたり、写真を撮ったり、時には参道の石畳に腰を下ろしてスケッチする人などいて、思い思いにアジサイを楽しんでいました。

なお、今年もアジサイの開花がピークを迎えた7月

12日には、参道の途中にある広場で郷土芸能のアトラクションを行ったり、地元産新鮮野菜の直売を行ったりしたとのこと。また期間中の週末（金曜日と土曜日）には夕方からライトアップも行って、来場者に好評だったということです。



山形市

YAMAGATA

「ラベンダーまつり'09」 2.5haの畑に6種類、5000株のラベンダー 8回目を迎えて益々人気のラベンダーまつり!

山辺町の玉虫沼農村公園にある「かほりの広場」で、今年も「ラベンダーまつり」が開かれ、6月20日～7月5日までの期間中、多くの来場者で賑わいました。このラベンダーまつりは山辺町が平成12年から開催しているもので、今年で8回目。これまで天候不順などからラベンダーがうまく育

たず、2回お休みしたことがありましたが、それ以外は毎年開催され、いまでは恒例イベントとしてすっかり定着してきました。

「かほり広場」のラベンダー畑は約2.5haで、ここに6種類5000株のラベンダーが植えつけられています。訪れた人たちは畑に入って花を間近で眺めたり、顔を近づけて香りを楽しんだり、あるいはラベンダーの摘み取り（料金300円）をしたりして、思い思いにラベンダーを楽しんでいました。

主催者によると、「ラベンダーまつり」の来場者は毎年増えていて、昨年は1万1000人ほどが来場したとのこと。近年は遠くからわざわざ訪れる人も増えていて、観光会社がサクランボ狩りと一緒にプランに組み入れて、大型バスで訪れるケースも多くなっているということでした。ここでは「ハーブ染め」や「ラベンダーを使ったクラフトづくり」も体験することができ、いろいろな楽しみがあるので、今後ますます来場者は増えそうです。



山辺町

YAMANUBE

九月の
まつり
イベント

【山形市】

- 9/6(日)：日本の芋煮会フェスティバル
- 9/14(月)～9/16(水)：六蔵八幡宮例大祭
- 9/24(木)：蔵王地蔵尊秋季大祭
- 9月上旬：山形いも煮まつり試食会

【上山市】

- 9/19(土)～9/27(日)：かみのやま温泉全国かかし祭
- 9月中旬：上山秋まつり

【中山町】

- 9/1(火)～9/2(水)：東北楽天ゴールデンイーグルス・ファーム(2軍) 楽天巨人戦
- 9月中旬：元祖芋煮会in中山
- 9月上旬：山形県農業まつり農機ショー

幼稚園・保育園の

食育の
すすめ

○金井幼稚園



300坪の畑でさまざまな野菜を育て、
収穫して調理してみんなで味わう。
それはまさに「食育」の理想型!



山形市江俣にある金井幼稚園は、昭和42年の設立で、今年で開園42年目を迎える歴史ある幼稚園です。現在、この金井幼稚園には山形七小、山形九小、山形西小、金井小の各学区などから、2歳～5歳までの子どもたち226名が通園。幼稚園では武田剛園長をはじめとする22名の先生方が、子どもたちの保育指導に当たっています。

そんな金井幼稚園では、「はじめに子どもありき」という教育理念のもと、「つよい子、よい子、げんきな子」を育てることを教育目標に掲げ、いろいろな体験を通して、子どもも主役の地域に開かれた幼稚園づくりを行っています。

その「体験を通して」という部分を、最も如実に物語るのが、園

内にある独自の「温水プール」です。温水プールは1年を通して利用できる「完全温水室内プール」で、このようなプールを備える幼稚園は、県内にはほとんどないのではないのでしょうか。そのプールを全クラスが季節を問わず毎日のように利用して、楽しみながら水に親しみ、体力向上に役立てているということです。また一人でも身体を拭いたり着替えをしたりすることで、おのずと子どもの自立を促す効果もあるそうです。

そして同園では、「食育」にもずっと前から取り組み、子どもたちの保育指導に役立ってきたといえます。武田園長さんは次のように語ります。



「当園ではいまのように食育ということが言われるようになったずっと前から食事の大切さを子どもたちに教え、好き嫌いをなくす教育や、後片付けをすること、お友達と一緒に楽しく食事をするなどなどを指導してきました。また畑で作物を育て、収穫して食べるということを体験させたりもしています。今年「食育」が東北地区市私立幼稚園の研修テーマになっていることもあり、特に力を入れて食育に取り組んでいるところですよ」

畑については開園当初から園独自の畑があり、広さは約300坪あるとのこと。この広い畑で子どもたちはトウモロコシやキュウリ、ニンジン、ジャガイモ、ダイコン、カボチャとたくさん野菜を育て、その体験を通して食の大切さ、食べ物のありがたさを学んでいくということです。そして収穫後はみんなで調理して食べたり、家庭に持ち帰って家族で食べたり。そうした保育指導のあり方は、まさに「食育」の理想的なあり方を見ることができました。



武田剛園長

JAの普通傷害共済

お得な10,000人集団加入お申込受付実施中!!

9月11日までお申し込みください

●ご契約期間

平成21年9月12日～平成22年9月12日

●ご加入できる方

100歳以上および一定の既往症のある方などを除いてはどなたでもご加入になれます。

800万円コースの保障内容【普通傷害共済A型】(部位・症状別治療共済金額 5,000円)

○万一時	交通事故や作業事故などの災害で死亡したとき 800万円	○後遺障害のとき	交通事故や作業事故などの災害で後遺障害になったとき 後遺障害の程度に応じて 800万円～40万円
○治療を受けたとき	交通事故や作業事故などの災害で治療を受けたとき ・入院したとき、または入院しなかった場合で5日以上通院をしたとき … 5,000円×支払倍率表の倍率 ・入院しなかった場合で5日未満の通院をして、治療が完了したとき … 5,000円×2倍=10,000円	○重度後遺障害のとき	交通事故や作業事故などの災害で約款に定める重度後遺障害の状態になったとき 後遺障害の程度に応じて 160万円・80万円

掛金 0才～69才 平成21年4月現在の掛金(10,000人集団契約)

金額	級別	普通障害職業区分	
		1級	2級
死亡共済金額	800万円	13,230円	16,790円
部位・症状別治療共済金額	5,000円		

(注1)ご加入・お支払には一定の制限がございます。詳しくはJAの窓口へお問い合わせください。(注2)この資料は概要を説明したものです。詳細については「共済約款」および「重要事項説明書(契約概要・注意喚起情報)」を必ずご覧ください。(注3)次の方はご加入できませんのでご了承ください。(1)年齢が100歳以上の方(2)別に定める「現症表」に掲げる現症を有する方(3)別に定める所定の職業に従事する方

詳細につきましては、JA各支店の窓口へお問い合わせください。

(09060030052)

パズル? 頭の体操 7月号の答えを発表!

7月号のクイズの答えは「セミシグレ」でした。当選者(3名へギフト券1,000円分)は発送をもってかえさせていただきます。

【読者の声】

◇7月号地産地食コーナーのさくらんぼのパウンドケーキですが、おいしいことに我が家のさくらんぼは収穫が終わり、手元にありませんでした。来年つくってみたいです。(上山市河崎 Mさん)

◇7月号彩時季ですが、芦刈不動滝を見て近くにこんなところがあったんだと感心しました。カメラ片手に行ってみたいです。(山形市瀬波 Mさん)

◇7月号地産地食コーナーのパン屋さんですが、新しいお店を知ることが出来て、パン好きの私としてはとてもうれしいです。(山形市蔵王 Sさん)

ツ	ク	ッ	ク	ホ	ウ	ン
ア	ミ	メ	ク	ロ	ケ	ン
一	キ	ネ	ウ	ド		
ヌ	リ	グ	ス	リ		
ア	キ	セ	イ	ヨ		
サ	ガ	ク	テ	レ	ビ	
セ	キ	セ	イ	ン	コ	

7月号の回答 A B C D E
セ ミ シ グ レ

理事会だより

●報告事項

- 企画管理部
 - 5月末組合員戸数・員数及び出資金調査について
 - 組合員(出資金)加入調書について
 - JAの経営状況に関する事項の報告について

第5回
6月25日
開催

- 金融部
 - 大口貸出金の報告について
 - 平成20年度資産の自己査定に基づく平成21年5月末基準不良債権処理状況報告について
 - 5月末余裕金運用状況報告書について
 - JAバンク基本方針に基づく月次モニタリングの報告について

●営農経済部

- 青果物販売状況について
- 新検査方法による米国さくらんぼ輸入開始日の延期について
- 「つや姫」生産者認定の進め方について
- 園芸振興策支援事業について
- 平成21肥料年度価格情勢について

●子会社

- 5月末決算について
- その他

●協議事項

- 第1号議案 高額・員外貸出金について
- 第2号議案 平成20年度下期定期決算監査意見書に対する回答書について
- 第3号議案 5月末決算について
- 第4号議案 総代会が決議した理事報酬の配分について
- 第5号議案 平成20事業年度の信用事業及び信用事業に係る財産の状況に関する説明書類(ディスクロージャー誌)の対応について

住所 〒990-8535
山形市旅籠町一丁目12-35
電話 023-641-1312
FAX 023-631-4714
Eメール sounmu@jayamagata.or.jp

「読者の声」あて先
山形市旅籠町一丁目12-35
JAやまがた
広報クイズ係
集めています。

990-8535
山形市旅籠町一丁目12-35
JAやまがた
広報クイズ係
集めています。

問題
二重マスの文字をA～Fの順に並べてできる言葉は何でしょうか?
応募方法
左の記入例を参考に官製はがきでご応募下さい。正解者の中から抽選で3名の方にギフト券(1,000円分)をプレゼント。

住所 〒990-8535
山形市旅籠町一丁目12-35
電話 023-641-1312
FAX 023-631-4714
Eメール sounmu@jayamagata.or.jp

JAやまがた子育て支援企画

第3回【JAやまがた“一升餅背負い”の集い】に 抽選で親子50組をご招待いたします!

ご招待のお子様には「平成21年産新米(ご祈祷米)」をプレゼント!!

応募対象者

平成21年10月に満1歳を迎えるお子様から満2歳未満までのお子様をもつ親子。抽選にて親子50組とさせていただきます。尚、ご招待された親子様のご家族もご参加いただけますので、当日、お誘い合せの上お越し下さい。

開催期日・場所

平成21年10月3日(土) 午前9時30分から11時30分頃まで
JAやまがた本店 2階大会議室
山形市旅籠町1丁目12番35号 TEL.023-641-3121

応募方法

●Eメールでの応募の場合

JAやまがたのホームページ(www.jayamagata.or.jp)にあるお問合せのEメールにて住所、お子様の氏名、男女、生年月日、保護者氏名、電話番号をご記入の上、「JAやま

がた 一升餅背負い係り」までご応募下さい。申し込みは8月31日(月)の締め切りとさせていただきます。尚、応募多数の場合は抽選にて50組とさせていただきます。当選の発表はEメールにてお知らせ致します。

●Eメール以外での応募の場合

官製はがきに住所、お子様の氏名、男女、生年月日、保護者氏名、電話番号を記入の上、「〒990-8535山形市旅籠町一丁目12番35号 JAやまがた 一升餅背負い係り」までご応募下さい。申し込みは8月31日(月)必着をもって締め切りとさせていただきます。尚、応募多数の場合は抽選にて50組とさせていただきます。当選の発表は発送をもってかえさせていただきます。

お問合せ先

JAやまがた 営農経済部 特販課
TEL.023-624-8568 FAX.023-624-8582

JR東日本からのお願い

建設用・農業用ビニールなどは
風に飛ばされないようにしてください。



架線などに付着しているのを発見したら、
絶対さわらずに

【連絡先】 JR東日本 仙台支社 電力指令
☎022-266-8798

まで、ご連絡をお願いいたします。

JR東日本 山形地区

JAやまがた ローン相談会開催中!

JAやまがた各支店では、ローン相談会を開催いたします。大切なマイホームの新築・購入やリフォーム、他金融機関でお借入中の住宅ローンのお借換、マイカー購入資金のほか、お子さまの教育資金、一般生活資金など広くご相談を承っております。

開催日時につきましては、各支店までお問い合わせください。

- 各種ローン商品の詳しい内容については、店頭に説明書(ご案内)をご用意しております。
- 審査の結果、ローン利用のご希望に添えない場合もございますのでご了承ください。



お問い合わせ
JAやまがた 金融部融資課 023-624-8269